



“ JM (ジョンソン・マッセイ) 社 白金・パラジウム需給報告 ” 概要 (09/11/17 - 09 年中間報告)

フジフューチャーズ株式会社 (情報企画課)

21 年 11 月 19 日 (木)

09 年の白金需給は 4.3 トンの供給過剰

(供給過剰は 3 年ぶり。前年は 7.5 トンの供給不足)

09 年の白金需要は前年比 8.4 トン減の 184.0 トン。供給は同 3.4 トン増の 188.3 トン(南アの生産者からの売却が増加。ただ、今後にも同国の電力価格上昇は生産能力拡大を制限する。北米とロシアからの供給は減少)。自動車触媒用需要(メーカーの新規購入)は同 33%減の 77.1 トン。最大の市場・欧州では同 45.7%減の 33.3 トン。一方、宝飾用需要(メーカーの新規購入)は同 79%増の 76.2 トン。うち中国は同 206%増の 54.4 トンで過去最大。中国の需要は今後も拡大するものの、09 年については在庫積み増しが伸びの主因で、2010 年には伸びのペースが緩やかになる見通し。10 年には、世界経済の回復を受けて自動車用・産業用需要がある程度回復。供給はそれほど増加せず、市場は小幅の供給不足となろう。

09 年の投資需要は 19.6 トン買い越し(前年は 17.3 トン買い越し)。今後に需要回復・ドル下落・金価格上昇が重なれば白金価格も上昇。逆にドル上昇・金下落となれば、白金も下落しよう。今後 6 ヶ月の現物予想価格は 1280~1550 ドル[* 11/17 のロンドン現物午後値決め価格 1438.00 ドル]。

09 年のパラジウム需給は 20.4 トンの供給過剰

(供給過剰は 9 年連続。前年の過剰量 16.6 トン)

09 年のパラジウム需要は前年比 7.9 トン減の 202.8 トン。供給は同 4.2 トン減の 223.2 トン(南アの生産者からの売却が増加、北米とロシアからの供給は減少)。自動車触媒用需要は北米と日本を中心に同 12.7%減少して 121.1 トン(中国では増加)。一方、宝飾用需要は全ての地域で増加し、同 7.5%増の 28.6 トン。

09 年の投資需要は 19.8 トン買い越し(前年は 13.1 トン買い越し)。2010 年には自動車市場が回復し、これを受けてファンドの投資が増える期待がある。今後 6 ヶ月の現物予想価格は 290~390 ドル[* 11/17 のロンドン現物午後値決め価格 368.00 ドル]。

